

通告番号 番

前
令和 7 年 6 月 1 3 日 午 時 分 受 領
後

氏 名 おだぎり たかし ㊞

流山市議会議長 石原 修治 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨（質意を明確、具体的に）
1 中部地域のまちづくりについて	（１）初石駅西口広場の利便性向上について （２）都市軸道路については今でも児童生徒の登下校の際、危険な状況が散見されている。そこで以下、安全対策の強化を問う。 ア おおたかの森西３丁目９地先のＴ字路歩道の改良について イ おおたかの森西交差点の歩行者用信号機については、残り時間表示機能付きに改良すべきだ がどうか。
2 住宅政策について	（１）２０２５年第１回臨時会で承認された住宅改修による固定資産税の減額措置について、積極 的な制度利用を促進するべきと考えるがどうか。また今制度改正の目的達成と、流山市住生 活基本計画の実現や本市マンション管理計画認定制度の活用促進につなげられるよう組織横 断的な取り組みが必要と考えるがどうか。
3 徴税業務について	（１）市県民税や国民健康保険料の滞納を相談する市民に対し、廃業・自死も想定しながら資産調 査を取引先へ通知したことが判明した。それ以外にも、債権回収に係る窓口対応等に課題が あると捉えている。債権回収に係る各種業務は法令根拠を明確にするとともに、法令の逸脱 や誤解による誤った行為が仮に行われているのであれば、組織として調査し、是正すべきと 考えるがどうか。
4 千葉県立特別支援学校の市内 新設について	（１）市民要望をうけ、千葉県知事に要望しながら、実施計画や総合計画上に位置付けているのか。 また２年前も含め、過去の市長選挙時に発行しているmanifestoにはどのような位置づけ をしてきたのか。 （２）国会・政府にとどまらず、千葉県知事を含めた特別支援学校に関する意見書を我が党が提案 し、他会派の協力もあり、市議会で可決されてきた経緯がある。また学校現場やPTAなど は、教育予算拡充に関する国への意見書提出を求める議会への陳情提出運動を毎年度展開し、 世論と運動を高めてきた。こういう経緯について、市長はどう捉えているのか。過去、市議 会での意見書可決を受け、過去どのような働きかけを国・県に行ってきたのか。 （３）２０２５年第１回臨時会の冒頭、千葉県立特別支援学校の新設にあたり、「南流山中学校の生 徒の安心安全を第一に、千葉県と協議を進めていくとともに、保護者や地域住民の皆様には、 県と連携しながら丁寧に説明を行ってまいります」としたが、どのような影響があると捉え ているのか。この約束を守るため市長として特別な方策や取り組みを考えているのか。 （４）特別支援学校は、各障害に応じ、専門知識をもった教職員らの日々の努力と奮闘で運営が行 われているものの、現在議論されている教員職員の給与等に関する特別措置法改定案では、 新たに創設される学級担任手当から特別支援学校・特別支援学級の教員を対象外にし、特別 支援調整額も引き下げられる内容となっており、懸念と批判が広がっていることについて市 長の見解を問う。

